



CONTENTS

株主の皆様へ
決算概要
2020年度トピックス
連結業績ハイライト
株式概況／会社概況

第115期
中間報告書
2020.4.1～2020.9.30

証券コード 6470

大豊工業株式会社

【はじめに】

事業のご報告に先立ちまして、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々、ご遺族の皆様に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された方、生活に影響を受けられている皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。そして日々、感染拡大防止にご尽力されている皆さまに深く感謝申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により経済活動が停滞したことから極めて厳しい状況となりました。中国では景気の回復がみられているものの、北米、欧州、 ASEANにおいては依然として経済活動が停滞しています。自動車業界におきましても、消費活動の停滞や世界的な需要の減少により極めて厳しい状況にありました。



2020年11月
代表取締役社長
杉原 功一

【2020年度上半期の業績】

連結売上高は404億円、経常利益は△22億円と総じて厳しい結果となりました。自動車製造設備では、北米・アジアを中心とする海外向け設備受注の増加により、売上高72億円、前期比13%の増収となりましたが、自動車部品につきましては新型コロナウイルス感染症による景気の後退により、売上高332億円、軸受製品28%減、システム製品32%減、ダイカスト製品28%減、ガスケット製品32%減と、大幅な減収となりました。

【2020年度上半期の総括】

上半期は新型コロナウイルス感染症により、リーマンショック以上の困難な状況に直面しました。この難局に際し、働き方改革や抜本的な経費見直し、デジタル活用による効率化、設備投資の抑制など緊急収益対策に取り組み、業績としては赤字ながらも当初の見通しよりも改善いたしました。

【2020年度下半期に向けて】

依然として世界経済の先行きは不透明ではありますが、自動車市場は回復の兆しを見せており、当社の売上高も回復する見込みです。上半期では自動車の電動化対応として、ハイブリッド車用インバーターケースの量産を開始しました。燃料電池分野では新規製品の立ち上げを予定しており、新領域での売上拡大を図ってまいります。日本のモノづくりの原点に立ち帰り、生産性向上、ムダの廃止に徹底的に取り組み、稼ぐ力を取り戻す限量経営活動を加速いたします。

このように収益確保の取り組みを大豊グループの総力を挙げてやりきることで、通期黒字化の実現と次年度の営業利益増大へつなげてまいります。

「VISION 2020」 「地球環境とお客様への貢献」

2018-2020年度中期経営方針 「ゆるぎない『信頼と技術』で グローバルに躍進」

- 技術・品質・原価の徹底追求により、世界トップの競争力を持つ企業となる。
- 人財・組織づくりとリソースの最大活用により、グローバル基盤を更に強化する。

2020年度トピックス

■将来に向けての取り組み

●ハイブリッド車向け新製品



インバーターケース

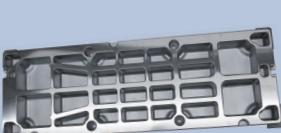


インバーターケースラインオフ式

●燃料電池車向け新製品



エンドプレート



プレッシャーブレート

●ブシュ生産設備増強 (インドネシア)



●ワッシャ生産設備 増強(九州工場)



テーパランドワッシャ

●スキルアップ制度A級 開講



製造系人財育成制度「スキルアップ制度A級」
をスタートしました。



研修の様子

■CSR活動の取り組み

●愛知労働局より 「愛知労働局長 奨励賞」受賞



篠原工場の880万時間無災害記録を達成したことが評価され受賞しました。

●(公社)日本鋳造工学会より 「現場技術改善優秀賞」受賞



ダイカスト金型の改善事例が評価され受賞しました。

●日本赤十字社より感謝状



献血を50年以上続けた企業として
感謝状を頂きました。

●QCサークル 篠原工場製造部 東海支部選抜大会出場



銀賞を受賞しました。

決算概要

連結損益計算書

(単位:億円)

科 目	2020年度第2四半期	2019年度第2四半期
売上高	404	523
営業利益	△22	16
経常利益	△22	14
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整後当期純損失(△)	△23	12
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△25	9

連結貸借対照表(要旨)

(単位:億円)

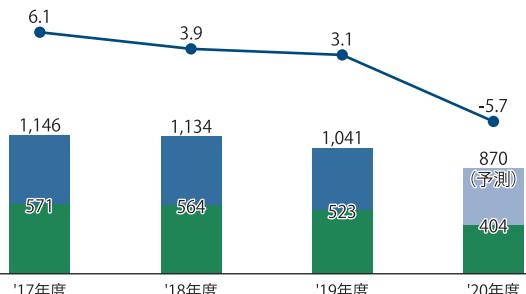
2019年度末	
流动資産 452	流动負債 253
固定資産 580	固定負債 176
総資産:1,062	

2020年度第2四半期	
流动資産 527	流动負債 222
固定資産 573	固定負債 281
総資産:1,101	

売上高／営業利益率(連結)

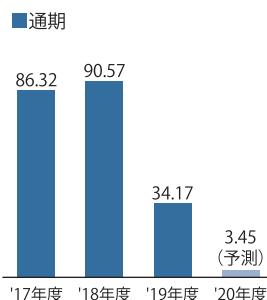
(単位:億円)

■第2四半期売上高 ■通期売上高 ●第2四半期営業利益率



1株当たり 当期純利益

(単位:円)



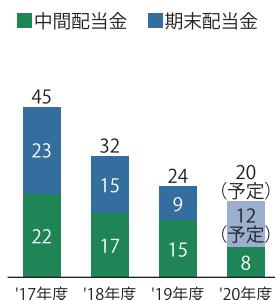
1株当たり 純資産

(単位:円)

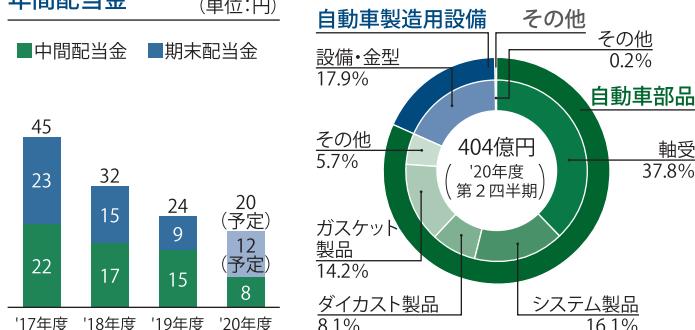


1株当たり 年間配当金

(単位:円)



事業別売上高



株式概況 (2020年9月30日現在)

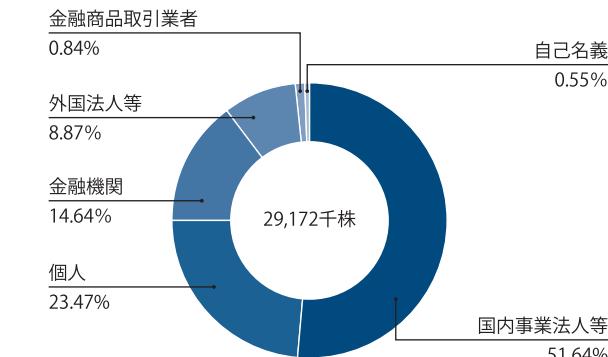
株式の状況

発行可能株式総数	48,400千株
発行済株式の総数	29,172千株
株主数	4,404名

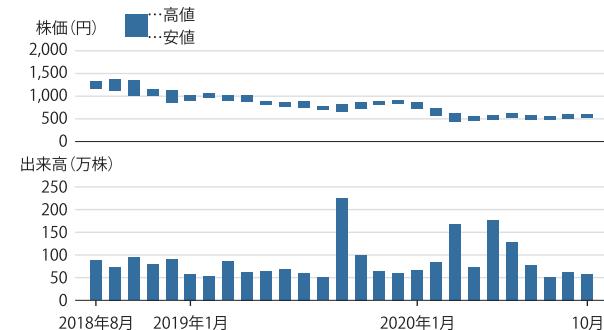
大株主(上位 5 名)

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	9,676
株式会社豊田自動織機	1,427
日本発条株式会社	1,344
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,165
豊田通商株式会社	1,071

所有者別株式分布状況



株価の推移



会社概況 (2020年9月30日現在)

会社概要

創立年月 1944年12月
 資本金 67億1千2百万円
 従業員数 連結:4,460名 単体:2,020名
 本社所在地 〒471-8502 愛知県豊田市緑ヶ丘3-65
 TEL(0565)28-2225(代表)
 事業内容 軸受および軸受素材、ダイカスト製品、ガスケット製品、システム製品、設備、金型などの製造販売

事業所および営業所

本社／本社工場(愛知県豊田市)
 細谷工場(愛知県豊田市)
 篠原工場(愛知県豊田市)
 九州工場(鹿児島県出水市)
 幸海工場(愛知県豊田市)
 岐阜工場(岐阜県可児郡御嵩町)
 東京営業所(東京都中央区)
 大阪営業所(大阪府大阪市)

国内子会社

大豊精機株式会社(愛知県豊田市)
 日本ガスケット株式会社(愛知県豊田市)
 株式会社ティーイー(愛知県春日井市)
 株式会社タイホウライフサービス(愛知県豊田市)

主な海外子会社

タイホウコーポレーション オブ アメリカ(アメリカ)
 タイホウ ヌサンタラ株式会社(インドネシア)
 タイホウコーポレーション オブ ヨーロッパ有限会社(ハンガリー)
 韓国大豊株式会社(韓国)
 大豊工業(煙台)有限公司(中国)
 タイホウコーポレーション オブ タイランド(タイ)
 常州恒業軸瓦材料有限公司(中国)

取締役

代表取締役社長	杉原 功一	常務執行役員	原田 淳
代表取締役副社長	鈴木 徹志	常務執行役員	岸 吉信
専務取締役	佐藤 光俊	常務執行役員	岩井 晋一
専務取締役	河合 信夫	常務執行役員	加納 知広
専務取締役	吉井 利治	常務執行役員	出崎 亨
専務取締役	大河内 光人	常務執行役員	粟津 滋喜
社外取締役	佐藤 邦夫	執行役員	磯谷 信宏
社外取締役	岩井 善郎	執行役員	延川 洋二

監査役

常勤監査役	川治 豊明
常勤監査役	都甲 仁
社外監査役	橋爪 秀史
社外監査役	近藤 穎人
社外監査役	安田 益生

執行役員

常務執行役員	原田 淳
常務執行役員	岸 吉信
常務執行役員	岩井 晋一
常務執行役員	加納 知広
常務執行役員	出崎 亨
常務執行役員	粟津 滋喜
執行役員	磯谷 信宏
執行役員	延川 洋二
執行役員	中根 銳二
執行役員	高須 宏司

■株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
ホームページ	http://www.taihonet.co.jp/

●株式関係のお手続きについて

- 1.株式関係のお手続きにつきましては、お取引先の証券会社までご連絡ください。また、特別口座で管理されている株式につきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。
- 2.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

●お知らせ

本年11月、「大豊工業レポート2020」を発行しました。
当社ウェブサイトからご覧ください。なお、ご希望の方には冊子を送付いたします。
<http://www.taihonet.co.jp/company/report2020.html>

お問い合わせ先 TEL(0565) 28-2225(代) 総務人事部 広報・社会貢献室

